

Ver.1

SOSカードの使い方

- ◆このカードは、万が一に備えて、ヘルプマークと一緒にして、いつも持ち歩きましょう。
- ◆災害時の避難や避難所において、助けが必要なときに、周りの人に見せてください。
- ◆日常生活で支援が必要なときも、周りの人に見せてください。
- ◆このカードで自分のことを周りの人に伝えることにより、支援の手助けとなります。
- ◆カードには、個人情報が含まれますので、無くさないようご注意ください。
- ◆カードの記入が難しい方は、ご家族や周りの人に手伝ってもらいましょう。

※キリトリ線で切り離し、書いた文字が内側になるよう折りたたんでご使用ください。

わたし _____ の

SOSカード

避難所

【 _____ 】

生年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

血液型 _____ 型 (+ ・ -)

性別 _____ 男 ・ 女 ・ その他

住 所 _____

わたしの特徴 ()内は該当に○

(音・光・匂い)に敏感

(手・足・目・耳)が不自由

じっとできない

触られたくない

状況を理解しにくい

意思を伝えにくい

手伝ってほしいこと等

(自由にご記入ください)

.....
.....
.....
.....
.....

作成日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

◎避難行動要支援者制度に

登録 している

していない

かかわりのある人・施設・団体

①名前等 _____

住所 _____

電話番号 _____

②名前等 _____

住所 _____

電話番号 _____

強い不安

パニックを起こしやすい

アレルギー・食べられないもの

(_____)

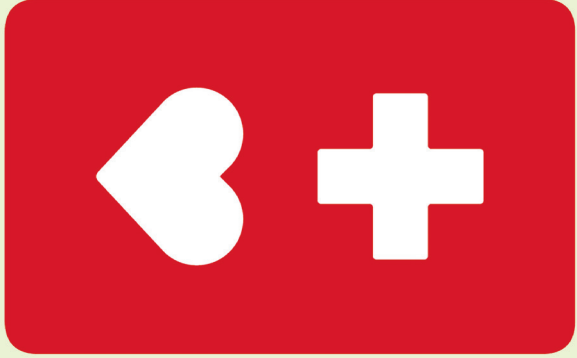
(_____)発作があります

移動について配慮が必要

障がい・病気・薬のこと

※薬の管理 (に✓)

自分でできる 自分でできない



長久手市
SOSカード

緊急時は中を見てください。

SOSカードは災害時の避難や避難所での生活、また日常生活の中で困った際に、ご自身のことを周りの方に理解していただき、支援を求めらる際の手助けとなります。

次のような場面で役に立ちます。

1) 災害のとき

・災害が発生したとき

・避難生活が必要なとき

2) 緊急のとき

・道に迷ってしまったとき

・パニックや発作、病気のとき

3) 日常的に

・ちょっとした手助けがほしいとき

第 二 七 二 号

支援される方へ

◆内容の説明、カードへの記入が難しい場合、お手伝いをお願いします。

◆定期的に内容を見直していただき、状況が変化した場合などは追記または修正をお願いします。

◆災害時は誰もが被災者です。このカードに記載すること、災害時等の支援が必ず保証されるものではないことを、ご理解いただきますようお願いいたします。

SOSカードの折り方



発行

長久手市障がい者自立支援協議会 防災プロジェクトチーム (令和4年3月)

問い合わせ

長久手市障がい者自立支援協議会事務局 (長久手市役所福祉部福祉課)

電話: 0561-56-0614 FAX: 0561-63-2940

メール: fukushi@nagakute.aichi.jp